

授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル (科目名)		授業の種類		授業担当者	当該科目に関する 実務経験
英語 I		(講義・演習・実習)		櫛野 友則	
授業の回数 15 回	時間数 (単位数) 30 時間 (1 単位)	配当学年・時期 1 年・前期		必修・選択 必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>基礎的な英語能力を高め、読む・書く・聴く・話すの四技能を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図るための基盤となる英語圏の文化を理解する。</p> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <p>英文の読解を中心とした、読む領域と書く領域の習熟を目指す授業展開を中心に、自分の意見を話すこと及びその発表を聴くという機会を適宜設ける。</p> <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標)]</p> <p>一定レベルの英語を理解し、英語で自分の意見を述べるができるようになるとともに、人前で自分の考えを発表できる能力を育成する。</p>					
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <p>コマ数</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. Unit1 Steven Spielberg① 3. Unit1 Steven Spielberg② 4. Unit2 Elvis Presley① 5. Unit2 Elvis Presley② 6. Unit3 Martin Luther King Jr.① 7. Unit3 Martin Luther King Jr.② 8. Unit4 Ernest Hemingway① 9. Unit4 Ernest Hemingway② 10. Unit5 Andrew Carnegie① 11. Unit5 Andrew Carnegie② 12. Unit6 Bill Gates① 13. Unit6 Bill Gates② 14. 筆記試験対策 15. 筆記試験 (単位認定試験) 					
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>・ "Twenty American Heroes" 発行所 株式会社三修堂 著 者 Peter Serafin・根間弘海</p>					
<p>[成績評価の方法と基準]</p> <p>教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考查点 (75%) <ul style="list-style-type: none"> ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。 ・ 平常点 (25%) <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。 ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。 					